

日本に、デジタルアーカイブ推進基本法を。

～現場とアーカイブ支援はどう変わるか～

2026年 **1月9日** **金**

10:30-12:00 | 一橋講堂（神保町駅／竹橋駅 徒歩4分）

コンテンツ、データの保存・継承・公開の前に立ちはだかる

ヒト **予算** **権利処理** の3つの壁

孤立する現場を救うため、今こそ推進法という武器を。

学会設立からの訴えを経て、高まる法成立への熱気。

国会議員と現場のキーパーソンが、その「設計図」を描く。

PANELISTS

**赤松
健**

参議院議員

**石川
和子**

日本動画協会
理事長

**黒橋
禎夫**

NII所長・
学会長

**穴戸
常寿**

東大大学院
教授

**森
いづみ**

県立
長野図書館長

**笠
浩史**

衆議院議員

司会

**福井
健策**

弁護士・副学会長

来賓

中原裕彦 内閣府 知財事務局長

法整備で、ユニバーサルアクセスの実現を



日時

2026年1月9日（金）10:30～12:00
デジタルアーカイブ学会第10回研究大会
法制度部会 企画セッション

会場

一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

【同日午後開催】特別報告「推進基本法に向けた最新動向」（13:40～13:55）
登壇：吉見 俊哉（前会長） / 福井 健策

大会参加費：¥2,000 ～ ¥8,000（詳細はPeatixへ）

お申込み：Peatix

digitalarchive10.peatix.com

